

福岡県人権研究所は2024年9月28日で、
前身の福岡部落史研究会創立から50周年を迎えます。

I <報告>

(1) 「人権資料・展示全国ネットワーク」(人権ネット)第28回総会(事務局 山口)

10月12日(木)～13日(金)、「川村カ子トアイヌ記念館」(旭川市)で、「人権資料・展示全国ネットワーク」(人権ネット)第28回総会が開催されました。人権ネットは、差別撤廃と人権確立のための研究・教育・啓発を行うことを目的にした人権に関する博物館、資料館、人権センター、研究所等で結成されたネットワークです。

一日目の総会では、2022年度事業報告・決算報告、2023年度事業計画・事業予算が提案後、承認されました。新規加入として朝田善之助記念館の紹介がありました。

総会後には、川村カ子トアイヌ記念館 副館長 川村久恵さんが「旭川のアイヌの歴史と現状」と題して講演しました。その中で、文化継承の担い手の確保が課題であり、何を伝えるのか、歌舞や物作りなどだけではなく、先人の生き方や物の考え方など、より深い文化を伝えていくことが大切だと話されました。また、「先々代は松本治一郎さんと会ったと言っていた。」と話され、遠い北海道、思わぬ地で治一郎さんの話を聞きました。後日、90周年誌に、治一郎さんとアイヌの方の写真(川村さんとは確認できません)が掲載されていることを知り、資料を保存し活用する大切さを感じました。

二日目は、「風雪の群像」を見学し、爆破事件をきっかけにして「旭川アイヌ協議会」が組織されたこと、協議会では「旧土人保護法」の撤廃を運動の目標にしていたことを知りました。また、「アイヌ文化の森 伝承のコタン」、アイヌ墓地、「知里幸恵文学碑」を見学しました。

一日目の講演、二日目のフィールドワークと、全国の仲間と出会い、情報交換をすることでつながりを深めることが出来ました。来年度は滋賀県の予定です。

(2) 啓発部会(鍋山)

2023年10月28日(土) (於 田川市民会館)

今年度第7回目となる啓発部会では、「人権問題の解決を、マジョリティ側に焦点を当てて考える～マジョリティ特権とマイクロアグレッション概念を事例に～」をテーマに、研究討議を行いました。

今年度の啓発部会の中心的な研究テーマである「マジョリティ特権」「マイクロアグレッション」等を研究者の先行事例を中心に学習し、一定の整理を行ったレポートをもとに意見交流を行いました。

なお、今年度のこれまでの議論を経てとりまとめたレポートに関しては、「リベラシオン」に掲載していきたいと考えています。

(3) 九州地区部落解放史研究連絡協議会について(塚本)

九州地区部落解放史研究連絡協議会とは、九州7県の部落解放史研究を推進するための組織です。具体的には、

①部落解放・人権確立全九州研究集会（第4分科会：被差別部落の歴史と現在）、②九州地区部落解放史研究集会の研究集会の内容：企画立案・運営を推進するための協議会です。

2023年度は、(1)第40回九州地区部落解放史研究集会(2023年7月27日・28日：佐賀県立生涯学習センター：アバンセホール)の内容、運営を行いました。(2)部落解放・人権確立第42回全九州研究集会(第4分科会：被差別部落の歴史と現在)(2023年10月7日・8日：熊本市熊本テレサホール)の内容、運営を行いました。当日の運営等は、開催県が担当します。

福人研からは、2023年度は、理事を代表して、塚本が参加しています。九州地区部落解放史研究連絡協議会事務局会は、一堂に会する会は、年3回：熊本県部落解放研究会(九州地区の中間ということ)に集まり、上記の①②を協議したり、部落史に関する学習会をしたりしながら、進めています。

2024年度は、部落解放・人権確立第43回全九州研究集会(第4分科会：被差別部落の歴史と現在)(2024年5月29日・30日：佐賀市SAGAプラザ総合体育館)、第41回九州地区部落解放史研究集会(2024年7月か8月：宮崎市)が決定しています。

Ⅱ <お知らせ>

(1)福岡アジア美術館で「水俣・福岡展 2023」開催中です(11月14日まで)。

<https://faam.city.fukuoka.lg.jp/exhibition/18865/>

(2) <全国大学同和教育研究協議会秋季企画・公開シンポジウム>

「田川・筑豊の被差別部落の歴史と部落解放運動」

日時：11月3日(金) 13:30~17:30

会場：福岡県立大学講堂管理棟1階大講義室

参加費：県内1,000円・県外3,000円

事前申し込み不要

ウェブ：<https://bit.ly/Zendaidokyo>

主催者挨拶 國井哲義さん(全国大学同和教育研究協議会事務局次長・千里金蘭大学名誉教授)
地元歓迎の挨拶 組坂繁之さん(部落解放同盟福岡県連合会委員長・IMDAR共同代表)・新谷恭明さん(公益社団法人福岡県人権研究所理事長・九州大学名誉教授)

報告1 寺木伸明さん(全国大学同和教育研究協議会副会長・桃山学院大学名誉教授)

「筑前・豊前の前近代の部落史——関西の部落史と比較しながら」

報告2 森山沾一さん(前福岡県人権研究所理事長・福岡県立大学名誉教授)

「田川・筑豊の近代部落史・部落解放史——石炭産業とのかかわり・水平運動の展開を中心として」

報告3 原 伸一さん(部落解放同盟福岡県連合会副委員長・打ち合わせ中)

「田川・筑豊の戦後の部落解放運動——鉱害闘争・行政闘争から今日まで」(仮題)

報告4 河西千津美さん(部落解放同盟福岡県連田川地区協議会女性部)

「田川・筑豊における識字・保育運動の歩み——自分の体験的活動を中心に」

司会 ハヤシザキ・カズヒコさん(福岡教育大学教員)

(3) 2023 年度第 6 回研究会 (部落史研究部会/史・資料プロジェクト合同開催)

日時：11 月 11 日 (土) 14 時

* 13 時より部落史研究部会を行います

場所：古賀市ししぶ交流センター (JR ししぶ駅西口)

古賀市日吉 3 丁目 1 4 - 3 (092) 942-3243

(会場のてまえ 30m の所に専用駐車場がありますのでご利用ください)

テーマ：『こんな江戸時代を見えています』

講師：西田静さん

身分制度は、江戸時代全体にかかわるモノであるわけですから、いわゆる「かわた・エタ」・「ひにん」だけの江戸時代を見つめてはダメなんじゃないかと思っています。

そんなトーンでおこなっている京都市行橋部落史研究会の定例会資料の紹介です。

資料代：500 円

※申込み不要

連絡先：公益社団法人福岡県人権研究所

電話 (092) 645-0388

(4) 部落問題部会 第 3 回 研修会

今回の研修会内容は、昨年出版された絵本『いのちの花』の『実践事例集』(「人権研究所」の中の授業実践より、嘉麻市で行われた授業事例の発表です。併せて「井元麟之・人とその思想」の 3 回目の研修会を行います。内容は、「水平社宣の変遷」についてです。

多くの方のご参加をお待ちしています。学び合いませんか、教育・啓発の理論と具体的な実践について !!

日時：11 月 18 日 (土) 13:00 受付 13:30 開会

会場：福岡市教職員組合東部事務所

(福岡県福岡市東区馬出 4 丁目 2-17)

当日の連絡先：09018719994

内容：

1 授業実践報告・「絵本いのちの花が生まれでた!!実践事例集」より

= 「主人公は 自分なんだ！」 = ~質問に答えない「質問集会」のとりくみ~

報告：中島亮太さん (稲築西義務教育学校)

2 井元麟之・その人と思想 第 3 回

= 「人の世に熱あれ 人間に光あれ」 = ~水平社宣言・12 個の変遷をたどる~

報告：青木翼さん (稲築東義務教育学校)

参加費・資料代：500 円

問合せ：公益社団法人福岡県人権研究所

TEL (092) 645-0388 FAX (092) 645-0387

(5) ふれあいフェスタ 2023 × 第 16 回北九州市障害者芸術祭

北九州市制 60 周年記念 ふれあいフェスタ 2023 に福岡県人権研究所もブース出展いたします(全九州水平社創立 100 周年パネル展)。図書販売もいたします。

たくさんの御来場をお待ちしています!!

日時:11月19日(日)

ふれあい広場 11:00~16:30 (当研究所ブースあり)

ふれあいステージ 13:00~16:30 (大ホール開場予定 12:30~)

会場:ウェルとばた 2・3階(当研究所ブースあり)

大ホール、交流プラザほか

(北九州市戸畑区汐井町1-6(JR戸畑駅前))

※事前申し込みなし

※入場無料

【イベント詳細】

https://www.city.kitakyushu.lg.jp/ho-huku/file_0534.html

(6) 小正路淑泰『田原春次と堺利彦農民労働学校—社会民主主義派の水平運動と農民運動—』出版記念講演会

日時:11月23日(木・祝) 13:30~15:30

内容:演題「部落史研究における本書の意義」

講師:竹森健二郎さん

演題「田原春次と曾祖父」

講師:平原守さん

演題「わたくしの部落史研究」

講師:小正路淑泰さん

参加費:無料

会場:香春町町民センター2階 第1・2会議室

(福岡県田川郡香春町大字高野 987-1)

※小正路淑泰『田原春次と堺利彦農民労働学校—社会民主主義派の水平運動と農民運動—』(花乱社)をテキストとして使用しますので、ご持参ください。なお、同書は会場で販売します。

(7) 2023年度「啓発担当者のための人権講座」

日時:12月1日(金)13:00~16:30 (受付12:30~)

内容:演題「世界の人権、日本の人権 ~これからの人権~」

講師:横田耕一さん(九州大学名誉教授)

受講費(資料代を含む):2000円 研究所会員1000円

会場:福岡市立中央市民センターホール

(福岡市中央区赤坂2-5-8)

【イベント詳細】

<http://www.f-jinken.com/event.html>

【参加お申し込みフォーム】

<https://forms.gle/yCHx65Y4ZiJi5cpm6>

(8) 9月25日(月)21時~テレビ朝日 ABEMA Prime (ネットテレビ)に川口泰司さんがご出演され、川口さんの新刊『「寝た子」はネットで起こされる!?!』(福岡県人権研究所)が紹介されました。以前、『リベラシオン』144・186号に東日本大震災被災地支援についてご執筆された片岡遼平さんもお出演されています。以下のサイトでご視聴いただけます。

https://www.youtube.com/watch?v=o0opx_QdRe4

『寝た子』はネットで起こされる！？』お求めはこちら↓
<https://books-f-jinken.raku-uru.jp/item-detail/1428113>

・ イベント

<http://www.f-jinken.com/event.html>

・ 部落史部会

11月11日（土）「こんな江戸時代を見えています」（講師：西田静さん）

<http://www.f-jinken.com/activity/burakshi.html>

・ 教育部会

<http://www.f-jinken.com/activity/kyoiku.html>

・ ジェンダー部会

<http://www.f-jinken.com/activity/gender.html>

・ 外国人部会

<http://www.f-jinken.com/activity/gaikokujin.html>

・ 啓発部会

<http://www.f-jinken.com/activity/keihatsu.html>

・ 海外人権スタディツアー企画部会

<http://www.f-jinken.com/activity/kaigaistudy.html>

・ 部落問題部会

11月18日（土）授業実践報告（報告：中島亮太さん）、「井元麟之・その人と思想 第3回」
（報告：青木翼さん）

<http://www.f-jinken.com/activity/burakumondai.html>

・ 特別プロジェクト「松本治一郎・井元麟之」研究会

<http://www.f-jinken.com/activity/project1.html>

〔人権研究所 書籍販売〕

新刊『寝た子』はネットで起こされる！？—ネット人権侵害と部落差別—』（川口泰司著）

新刊・既刊のお求めはこちらから↓

<https://books-f-jinken.raku-uru.jp/>

当研究所 HP、コラム「羅針盤 PART II」

<http://www.f-jinken.com/index.html>

研究所フェイスブック

<https://www.facebook.com/fukuokajinkenken/>

☆ニュースのバックナンバーは下記研究所公式サイトでご覧いただけます。

<http://www.f-jinken.com/newsliberacion.html>

◇みなさんの投稿お待ちしております。

info@f-jinken.com （登録解除はこちらから）

【公益社団法人福岡県人権研究所は、会員の会費で運営されています。】